

1 助成対象事業

事業名		非行少年への友達活動（青年）のボランティア育成講座	
事業種別（A）		既存事業 新規事業	
この事業に対し他の助成の有無（B） （申請中のものを含む。）		有 無	有の場合は助成団体及び助成額 団体： 助成額： 円
事業実施地域及び会場（C）		新宿区百人町 当団体事務所会議室	
スケジュール（実施期間等）（D）		<ul style="list-style-type: none"> ・ 2005年10月～12月の隔週土曜日 計5回の講座 ・ 講座終了後、受講者（青年）による非行少年への友達活動・相談活動を開始します。 	
活動概要	区民ニーズの把握状況 （それは、どのように把握したかを含む。） （E-1）	<p>元非行少年や、非行には至らなかったけれど「少年たちの気持ちはわかる」といった若い人たちから、「少年の更生の力になりたい」といった声が届いています。自分の体験を、負のままで終わらせず生かしていくことは、社会にとっても大変有用です。少年たちにとっては、自分の気持ちを分かってくれるお兄さん、お姉さんのような存在は、心強いものです。</p> <p>こうした若者たちから、さらに知恵や力をかり、協働して有効に発展させていくことが、求められている大切な役割ではないかと考えています。</p>	
	対象者等 （区民等が享受する予想利益、区民等にもたらされる利益等について具体的に記入してください。） （E-2）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 対象者 18歳から35歳までの、非行問題に関心を持っている青年男女（定員10人） ・ 区民等が享受する予想利益の具体的内容等 少年事件が減少することは、多くの区民にとって大変有益です。 	
	地域の人たちの事業への係わり方 （ボランティアとして参加する等、どのように地域の人がこの事業に参画することができるかを記入してください。） （E-3）	<p>本育成講座に関しては、小さい子をお持ちの受講生がいた場合に、保育ボランティアの募集を行います。募集は、チラシやホームページ上、また、区内のボランティア団体に働きかけるなどをして行います。また、講座が終了し、青年ボランティアが活動して一定の成果が見えた頃には、区民の皆さんに報告する機会を設ける予定です。</p>	

具体的な活動内容	<p> 青年のボランティア育成講座についての発表を8月に行います。 ・講座内容：講師と受講生のゼミ方式で、語り合いながら行います。 ・講師は、現在交渉中です。 </p> <p> (1) テーマ「最近の非行問題をどう見る？」 講師予定・元家裁調査官 正木信二郎 最近、少年事件が凶悪化し、増加していると報じられています。また、子供が変化しているともいわれています。それは本当なのか？資料や様々な事例をもとに、今日の非行問題の特徴や課題を考えていきます。 </p> <p> (2) テーマ「子どもの叫びが聞こえますか？」 講師予定・元中学教師・教育相談員 川辺克己 なぜ、子どもたちは荒れたり、不登校になったり、引きこもったり、また、薬物を使用したりするのでしょうか。子どもたちの気持ちになって、何を求めているのか、身近な年長者は何ができるのか、一緒に考えていきます。 </p> <p> (3) テーマ「非行についての法律を学ぼう」 講師予定・元家裁調査官 浅川道雄 少年犯罪の場合は、普通の刑法でなく少年法が適用されます。なぜ、そうなっているのでしょうか。少年法の理念や、内容、少年が真に立ち直るとはどういうことか、考えながら、法の基本について学びます。 </p> <p> (4) テーマ「親の気持ち・子の気持ち」 講師予定・ファミリーセラピスト・小柳恵子 わが子には幸せになってほしいと願う親の気持ちと、親がうるさく感じる子どもの気持ち。どちらも嫌いじゃないのに、なぜすれ違ってしまうのか。虐待や依存症などについても考えながら、家族とは、親子とは何かを考え合っていきます。 </p> <p> (5) テーマ「少年事件の事例で学ぶ」 講師予定・弁護士・小笠原彩子 少年事件の内容はさまざまです。そして、その背景もさまざまです。少年事件を多く手がけてきた弁護士から、子どもたちとどう関わってきたかを話してもらいながら、参加者が、自分たちのこれまでにについて振り返るなかで、立ち直りに必要なケアについて、話し合います。 </p>
	<p> 活動内容詳細 必要に応じて、図表、地図、イラスト、写真等を添付し、又は印刷物等の資料を提出していただいても結構です。 (F - 1) </p>
<p> 必要とされる人員、設備等 (F - 2) </p>	<p> 人員 運営3人 設備 テープレコーダー、ビデオ機器 </p>

	<p>実行体制、必要な人材の確保のめど等 (F - 3)</p>	<p>実行体制</p> <ul style="list-style-type: none"> ・責任者 春野すみれ(事務局長) ・運営には他に 2 人がスタッフとして全日程かかわります ・準備には理事 5 名がかかわります
	<p>期待される成果(地域にもたらす具体的効果) (F - 4)</p>	<p>若い人が、少年事件・少年非行に、同じ目線で取り組むことは、少年事件の再発防止に大いに効果があると思われます。</p> <p>今後、こうした若者のボランティア活動を広げる先駆的取り組みと考えています。</p> <p>区内で相談を中心に、非行防止と、非行からの立ち直り支援を行っている当支援センターを、多くの区民の方に気軽に利用していただける道につながると思っています。</p>